

第04号

2016年
4月19日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《平成28年3月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	1,318	16	1,676
前年	1,547	19	2,004
増減	-229	-3	-328

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



	件数	死者	傷者
本年	356	8	219
前年	398	10	284
増減	-42	-2	-65

滋賀県の交通事故は昨年に比べ件数、死者、傷者とも減少していますが、死者の半数が高齢者となっています。

ドライバーは、高齢者を見かけたら、思いやり運転を心がけましょう。

県民総ぐるみで！

ハイビーム切替え運動実施中

★「ハイビーム」こまめな切り替え

交通量の少ない暗い道路ではこまめにハイビームとロービームの切替えを行い、『隠れた危険を見つける』という意識を持って運転しましょう。



- ▼ 早期に危険を発見できる。(ハイビーム約100m)
- ▼ ドライバーの緊張感が保持され、漫然運転や居眠り運転の防止につながる。

※ 対向車があるとき、前に車があるときは、前照灯を下向き(ロービーム)にしましょう。

年間を通じて県民総ぐるみ運動の重点として展開しています。自ら安全運転の模範となり、安全で安心して暮らせる滋賀をめざしましょう。





交通事故と縁のない ゴールデンウィークにするために



GW期間中は、レジャーや帰省のため、車を長時間運転する人も多く、車両も増えて混雑します。

楽しい時間が交通事故によって台無しにならないように十分注意しましょう。

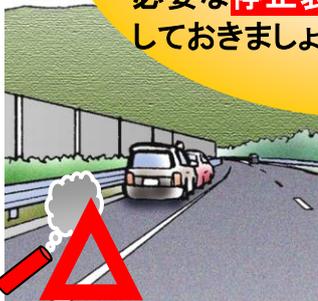
運転に不慣れな人 や、 **地理不案内な運転者** がいて

普段と違う交通状況 になることに、注意が必要です。



◆車両の点検を！

燃料、ブレーキ装置、灯火類などの点検は確実にいきましょう。車の故障などで、万一高速道路上で車を止めなければならなくなった場合に必要な**停止表示板**、**発炎筒**も準備しておきましょう。



◆道路交通情報の活用を！

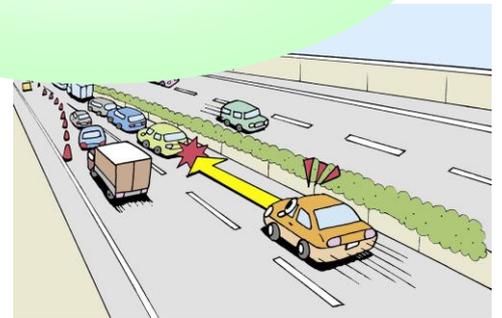
ゴールデンウィーク中は、高速道路や国道などの幹線道路の混雑が予想されます。道路が渋滞し、予定通りに車が進まないというイライラした気持ちで運転することになり、交通事故の原因となります。事前に**道路状況**を確認し、時間に余裕のある運行計画を立てましょう。

◆道路交通情報のお問い合わせは◆

(財) 日本道路交通情報センター

全国共通 050-3369-6666

滋賀情報 050-3369-6625



◆シートベルト、チャイルドシートを必ず着用し、疲れたら休憩しましょう！

大切な命を守るため、**全席でシートベルト**、**チャイルドシート**を着用しましょう。疲れにくい、という利点もあります。

慣れない道や高速道路を長時間運転すると集中力が持続しません。**こまめに休憩**をとりましょう。また、眠気を感じたら速やかに休憩をとって眠気を覚まさないで危険です。

◆飲酒運転ダメ！絶対！



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp